

産福連携

➤ そのお仕事、障害者就労継続支援事業所へ依頼してみませんか？



シール貼り



清掃

県内企業 × 福祉施設

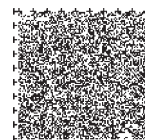


封入封緘



箱折り

令和6年3月
山梨県



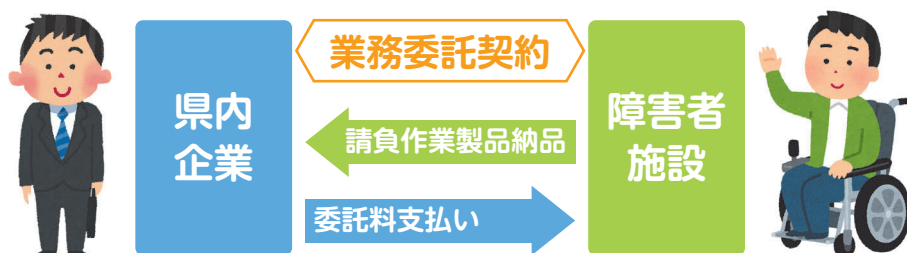
産福連携 (さんぷくれんけい) とは

県内企業と 福祉施設をつなぐ 産福連携

産福連携とは、県内企業と就労継続支援事業所（以下「障害者施設」という）が作業内容・料金等を定めた「業務委託契約」を結び、障害者施設が企業内の業務の一部を請け負うことをいいます。

県内企業は、契約に基づく委託料を（障害のある方個人ではなく）障害者施設に支払います。

障害者施設が請け負った仕事は、障害のある方が障害者施設支援員の作業指示の下で作業を行います。また、品質・納期の順守等についても、障害者施設が責任をもって行います。



産福連携のメリット

県内企業

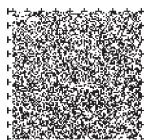
- 労働力の新規獲得の機会となる
- アウトソーシングにより、業務コストや人件費の削減が期待できる
- 障害のある方の就労支援を通じてSDGsの推進、社会貢献に繋がる
- 障害のある方の特性や能力を理解できるため、将来的な障害者雇用のノウハウを習得できる



障害者施設

- 障害者施設で働く方の*工賃向上に繋がる
- 企業への就労に繋がる効果的な訓練を行うことができる
- 障害者施設が自ら生産活動を行う場合に比べて、生産設備への初期投資を行う必要がない

*工賃とは、障害者施設で生産活動（仕事）を行った利用者に支払う対価のことです。



請負作業の例



- 生産工程における軽作業（部品のバリ取り、仕上げ作業、シール貼り、組立、検品作業）
- 印刷（名刺、封筒、チラシなど） ●清掃（施設内清掃、除草作業）
- クリーニング（リネンサプライ） ●情報処理（HP 作成、データ入力、テープ起こし）
- その他のサービス（物品の仕分け、袋詰め、印刷物折り、封入封緘など）

障害者施設が請け負うことができる仕事・サービスは
「障害者のできる仕事～つながるナビ～」で検索できます。

ウェブサイト URL : <https://tunagaru.pref.yamanashi.jp/>



マッチングの流れ



① 企業からの依頼・相談

- 産福連携推進窓口のコーディネーターが依頼・相談等をお受けします。

② 産福連携推進窓口による聞き取り

- 企業から「作業内容・工程・量・納期・委託料」などを聞き取ります。
- 条件に合う障害者施設を選定し、候補施設に打診します。

③ 障害者施設とのマッチング

- 産福連携推進窓口が選定した施設に具体的内容を説明し、マッチングの確認を行います。

④ 企業・障害者施設・産福連携推進窓口の3者打合せ

- 具体的な作業内容、必要な治工具の調達条件等、請負の可否判断が行える情報の確認をします。
- 産福連携推進窓口のコーディネーターがアドバイス等のお手伝いをします。

⑤ 業務委託契約の締結

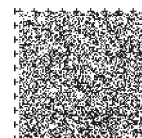
- 企業と障害者施設が合意した後は「業務委託契約書」を締結します。

⑥ 作業の実施

- 請負作業の指導、進捗管理、品質管理、納期の順守は障害者施設が行います。

⑦ 製品納入、委託料支払い実施

- 障害者施設は製品を納入します。
- 業務請負契約書に基づき、企業から障害者施設に委託料の支払いを行います。



やまなし産福連携アワード

県では産福連携に積極的な企業を表彰しています

令和5年度受賞企業 (1) 代表者名 (2) 所在地 (3) 直近決算における障害者施設等への取引実績額 (4) 主な発注業務

株式会社アルソア慧央グループ

- (1) 代表取締役会長 滝口 友樹哉
- (2) 北杜市小淵沢町 2961
- (3) 2,100 万円
- (4) 菓子製造委託

障害者施設からのコメント

取引開始当初から現在に至るまで 12 年間、継続的に発注していただいております。また、発注単価も原材料の高騰などの状況に応じて適宜見直しをしていただきました。

株式会社桜井工業

- (1) 代表取締役 深澤 知正
- (2) 南アルプス市中野 2125-1
- (3) 345 万円
- (4) 農業用出荷資材の加工

障害者施設からのコメント

発注していただいている農業用出荷資材の加工作業は、障害のある方でもストレスを感じることなく容易に作業を行うことができ、貴重な訓練機会となっております。

道志ダンパー工業株式会社

- (1) 代表取締役 水越 彦衛
- (2) 都留市玉川 688-1
- (3) 600 万円
- (4) プラスチック成形部品の組立

障害者施設からのコメント

職場実習や企業内での就労を積極的に受け入れてくれました。職場実習では障害の特性に合わせた時間設定や休憩室の利用などにも配慮していただきました。

株式会社ハッピーカンパニー

- (1) 代表取締役 武井 亜矢子
- (2) 山梨市東 1688
- (3) 756 万円
- (4) 食品の包装、シール貼り

障害者施設からのコメント

新型コロナウイルス感染症拡大により他の受託作業が停止してしまっただけにも、新たな業務を提案していただきました。当施設の工賃向上に多大なる貢献をいただいております。

株式会社 FUJISEY

- (1) 代表取締役社長 小口 浩子
- (2) 甲府市国玉町 879
- (3) 332 万円
- (4) 観光土産品のシール貼り、梱包

障害者施設からのコメント

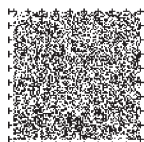
多種多様な業務を発注していただいているため、障害種別を問わず様々な利用者にとって貴重な訓練の機会になっています。一般就労に近い状況で安心して働くことができ、大変感謝しています。

株式会社マルアイ

- (1) 代表取締役社長 村松 道哉
- (2) 市川三郷町市川大門 2603
- (3) 1,450 万円
- (4) 紙製品の仕上げ作業

障害者施設からのコメント

封筒のパック詰め作業は複数段階の作業工程を利用者に提供することができることから、各利用者の障害程度に応じて関わる工程があり、利用者にとって大変貴重な作業となっております。



問い合わせ先

山梨県産福連携推進窓口

山梨県甲府市丸の内一丁目 6-1 (山梨県福祉保健部障害福祉課内)

TEL: 055-223-1449 FAX: 055-223-1485

産福連携コーディネーター E-mail: yamanashi.sanpuku1@gmail.com

E-mail: yamanashi.sanpuku2@gmail.com